

ANDERSEN GROUP

2024年1月23日

アンデルセングループ 広報室

ベーカリーのワールドカップ

クーブ・デュ・モンド・ドウ・ラ・ブーランジュリー 2024

日本代表としてアンデルセン 堀田 圭介が3位入賞



アンデルセングループ(本社:広島市中区、代表取締役社長:沼田 二郎)の堀田 圭介(㈱アンデルセン所属)は、2024年1月22日(フランス現地時間)にフランス・パリで開催されたクーブ・デュ・モンド・ドウ・ラ・ブーランジュリー世界大会に日本代表チームの一員として出場し、見事3位入賞を果たしました。(1位 フランス、2位 韓国)

「クーブ・デュ・モンド・ドウ・ラ・ブーランジュリー」は、世界的な権威のある製パンコンクールとして、2年ごとに世界大会が開催されています。国内選考および国際選考で選出された各国の代表10チームは、パン(食事パン)部門、ヴィエノワズリー(菓子パン)部門、飾りパン部門の各代表1名で構成。与えられたブースと限られた材料の中で規定の品目を8時間以内に仕上げ、その技術・スピード・芸術性を競い合います。

堀田は、2022年大会(※)の日本代表選手最終選考で、ヴィエノワズリー部門の日本代表に選出。日本代表に選ばれ、世界大会に出場するのはアンデルセングループでは初めてです。大会当日、製造設備の不具合などのアクシデントに見舞われながらも、チームワークで乗り越え、見事な成績をおさめました。

※当初、2022年の世界大会に出場予定でしたが、コロナ禍のため、日本代表は出場の見送りを決定。2022年大会選出メンバーが、このたび2024年大会に出場しました。

(中央写真) 日本代表チームの皆さん。写真左から、㈱ドンクの茶山寿人さん(※コーチ)、㈱ドンクの合田知弘さん、アンデルセンの堀田圭介、㈱神戸屋の梅谷誠吾さん

(右写真) 日本代表チームの作品

■堀田 圭介(ほった けいすけ)プロフィール

2000年入社。

アンデルセン大阪空港店、阪急梅田店での勤務を経て、2008年にアンデルセン・デンマーク店の立ち上げメンバーとして、デンマーク・コペンハーゲンに5年間勤務。帰国後、2013年よりアンデルセングループの旗艦店 広島アンデルセンのベーカリーとして勤務。



本リリースに対するお問い合わせは、株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所 広報室まで。

Tel:082-240-9409 seiko.daioki@angp.jp

〒730-0045 広島市中区鶴見町2-19 ルーテル平和大通りビル